

2022.3.10 (木)
第29回例会
(通算3656回)

2020-2021年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン『我がロータリーを楽しむ。我が地域を育む。』

第85代会長 杉村 莊平
副会長 浅川 正紳
幹事 市橋 多佳丞
編集責任者 クラブ会報雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町5-3 ミツ輪ビル2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2021-2022年度
国際ロータリーテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度
RI会長 シェカール・メータ
第2500地区ガバナー
漆崎 隆 (釧路ベイ RC)

月間テーマ	水と衛生月間
本日のプログラム	RIの現状について (担当: 理事会)
次週例会	「地域力を向上させるための子供たちの学力向上・キャリア教育」(担当: プログラム委員会)

- ロータリーソング: 四つのテスト
- ソングリーダー: 二宮 拓人君
- 会員数 103名
- ビジター なし
- ゲスト なし

会長の時間

杉村 莊平会長



皆さん、こんにちは。本日もご出席いただきましてありがとうございます。今日は、少しゆったりとした時間が流れている

ような気がします。ゆっくりお話させてもらえればと思います。

年度末に入りまして、引越し・転職のシーズンとなってきました。うちのクラブでも何名か異動のお話がちらほらと届いているところでございます。引越し・異動となれば「不動産の出番だ」ということで、本日もこじつけですが僕の1年間の中で1回は触れてみたいと思っていた僕の生業・不動産取引についてお話したいと思います。話そうと思えばいくらでも話せますが、小船井パストガバナーにご迷惑かからないように早めに終わりたいと思います。ゆったりとお話させてもらえればと思います。

なかなか知っているようで知らない不動産取引でございます。まず、流れからお話します。売主側、例えば皆さんが、自分の中古住宅を売るという目線で考えてもらいます。

まず、何かからすればいいかというと、不動産業者の何社かに声をかけて、自分の家を見てもらって査定をし

てもらいます。中身を見てもらって「こうだね、ああだね」という話になります。その時にゆっくりという質問をして、その業者が信頼できるのか、相性が合うのか合わないのか、その辺を見極めてもらって業者を選定します。

価格が決まって「この業者で」となれば「この業者に依頼しました」という「媒介契約」を結んで販売活動がスタートします。

業者は販売活動をスタートして、買い手希望者を見つけて価格交渉したり、買い手側のローンの手続きをして、買い手と条件が折り合えば「売買契約」を締結します。契約を締結した後、売主側の責任になりますが測量をします。無事に測量が終わってから、「引き渡し」「登記手続き」「残金決済」で終了となります。

最近、『買い取り』というのを良く耳にするかもしれませんが、『買い取り』というのは転売を前提として買い取りますので。買い取ってコレクションで持っていたとしてもしょうがないですから、転売を前提としますので、通常取引よりかなり安くなってしまいます。その辺はご注意ください方が良いかなと思います。

不動産取引を私たちがやっている中で、いま非常に多くなってきている注意点・トラブルを4つぐらい参考までにご紹介したいと思います。

まずは『敷地境界』です。不動産を売る場合にはさっき言ったように「売主側の責任で測量しなきゃならない」となっています。何十年かぶりに測量するもので

すから、実は「ここにあったと思った杭がなかった」とか、「測量が終わって見たら、思っていた敷地の測量と違って自分の塀や物置が出ていた」とか、もしくは「隣の屋根がこっちに出ていた」とか、これかなりの確率でこの越境が出てきます。測量をしながら「塀が出ていたから今すぐ撤去してくれ、壊してくれ」という話にはなりません。この場合には一般的には「出ていることは認めるけども、近い将来リフォーム・立て直しをする時にはやり直します」と覚書を交わして終わらせるのが一般的な状況です。しばらく敷地などを気にかけていない方は、ぜひ注意しながらやってもらえればと思います。

2つ目、『相続登記』です。「家を売ろう」とした場合、実は登記名義が亡くなった方の名義のままになっているのもよくある話です。ここで面倒なのが、これは相続登記をするしかないのですが、何十年かぶりに相続登記しようとしたら代替わりが起こっていて、孫は九州にいる、子どもは四国にいる。何人も兄弟がいて、大阪にいるという話になって、相続登記を終わらせるのに半年も1年もかかって「売るに売れない」という話がよくあります。最近では「相続登記も近い将来義務化される」ことになります。思い当たる方は尾越司法書士事務所にご相談いただければと思います。

3つ目、これも多くなってきた『地中埋設物』というのがあります。これまた、取引が無事終わって一安心と思って、しばらく経ったころ、買う方は工事を始めます。工事を始めたら「以前の基礎が出てきた」「地中からいっぱいごみが出てきた」とかがトラブルの原因になります。この場合、その辺の規定がない契約を交わしてしまった場合には、かなり面倒なトラブルになりますので、この場合は荒井法律事務所にご相談いただければと思います。

そういうのが最近多いので、「取引が終わって1年以内であれば売り主の方で責任をもって出てきた埋蔵・埋設物を撤去しなさい」という契約書を付けるのが一般的です。そこは売主側の責任になってしまいますが、対応していただければと思います。

おじいちゃん・おばあちゃんの代から持っていて、ほっておいて今までの履歴が全然分からないような土地を売る場合には注意をされたほうがいいと思います。これも地中埋設物が出てきた場合にはぜひ村上商店さんにご相談いただければと思います。

最後に4つ目が『契約不適合責任』です。ちょっと前にいわれた瑕疵担保責任です。これもまた面倒な話なのです。契約前に聞いていなかったことが、契約が終わってから出てきたという問題です。例えば「聞いていなかった雨漏りがあった」、「手抜き工事が見つかった」という物的なところから、最近は心理的瑕疵といまして、「近所に聞いていなかった反社会勢力の事務所があった」とか、もしくは「自殺や死亡の告知」

です。実は聞いていなかった、そんな事件があったという場合、これも売主側の責任になってしまいます。本当に気を付けていただくのですが、取引する場合には不利になると思って「あまり悪いこと言わない方がいいかな」ではなくて、悪いことから積極的に公開していかないと後になってから大変になってしまいます。それが最近多いトラブルですので、ぜひ注意をしていただければと思います。

あまり法律論争を私がぶつと荒井さんに怒られますから、ぶてません。やっぱり不動産取引というと「買う方は弱い、売る方が強い」という買主保護がありまして、売主側には責任が伴う場合が多いとなります。ぜひ気を付けて取引していただければと思います。

取引の場合にはユタカコーポレーションさんか拓殖不動産に相談していただけると嬉しいなということでございます。大変失礼しました。

本日は小船井パストガバナーの『R Iについて』というお話でございまして。大変楽しみにしております。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

幹事報告 市橋多佳丞幹事



皆さま、こんにちは。幹事報告させていただきます。まず、サントリー酒類の長瀬君ですが、先月の2月28日付けでご異動になられたと通知がきました。転勤先は本州ということで、その後任の方が入っていただけるという話を聞いておりますので手続き選定が終わり次第進めていきたいと思っております。まず、ご報告でした。

続きまして、ウクライナの件です。ガバナー会ならびにロータリー財団管理委員会から「ウクライナ問題への緊急支援について、会員の皆さまご寄付をいただきたい」とご案内が来ております。そちらにボックスがありますので例会中に皆さまにお渡しさせていただきますので、ぜひ皆さまのお気持ちを頂戴できればと思っております。お願い文章等に関しましては後ほどホワイトボードに貼らせていただきます。ぜひ、よろしくお願い申し上げます。

また、本例会終了後、2階ローズホールにて今年度の理事会を開会させていただきます。よろしくお願い申し上げます。以上でございます。

■本日のプログラム■
RIの現状について

小船井修一パストガバナー



こんにちは。まず、今日は私を指名いただいておりますが、いつもは清水幸彦パストガバナーがこういう形でやられておりました。そういう

意味で、清水先生が来られない状況ですので、私がやらさせていただきます。立って喋ると、このごろ過呼吸になるので座らせてもらいます。パワーポイントを用意させていただきました。

これは幹事からお話があったとおり、先月25日、ウクライナがロシアに侵攻された翌日にジョンジアーム、あるいはRI理事会で災害での災害義援の要望があった。これが最新の情報であります。

今日、私がお話させていただくのは左側、これは『ロータリーの友』、ご存じだと思います。知らない方はいないと思います。ロータリアンには購読の義務があります。購読です、購買ではないです。購買というのは「買うだけで読まない最大の雑誌がロータリーの友だ」というお話がありますが、ロータリーの友を購読することをお願い申し上げたいです。

ということと、左側の6ページはいつも同じなのですが、「ロータリーとは」「ロータリーの誕生とその成長」「日本のロータリー」、右側の上が「RI国際ロータリーの会長のテーマ」、そして下には「ロータリーの目的」。皆さんよくご存じだと思います。簡単に言ったら、国際ロータリーの定款の中にある条項の大事な部分と4つのテストがいつも載っています。この6ページを皆さまに知っていただければありがたいし、読んでいただければ十分だと思っています。

今日お話をさせていただく順番は、「国際ロータリーの現況」ということで、国際ロータリーの過去の経過、そして今の会員の現況、特に世界中のロータリー、そして国別にどうなっているのだろうか。それから、いま国際ロータリーがどういう考え方をもって、どういう具体的な政策を持っているのかという中で、柔軟性の導入、そしてDEIと未来形成計画、この4つに関してのお話を時間内でさせていただければと思っています。

「国際ロータリーとは」。皆さんご存じだと思いますが先ほどの6ページで1905年2月23日にシカゴの4名が最初に会合してロータリーが誕生した。それが1905年でありました。

1910年、ロータリーの場合はシカゴの次がたぶんサンフランシスコやロサンゼルスだと思います。全米の

中で、全米ロータリークラブの会合ができたのが2010年でした。そして、それを受けて1912年8月にダラスで全米ロータリークラブ連合会の中で、まず1つは国際ロータリークラブ連合会と改称され、そして地区、ディストリクトという言葉は後ほどなのですが、ディビジョンという地区の組織を作り、そしてアメリカに5つ、カナダに2つ、英国に1つを設立されました。

1914年、イギリスとアイルランドとロータリー地域連合会でBARC、今のRI B I。国際ロータリーのBritish（ブリティッシュ）とアイルランドは地域組織ですので、RI B Iは陣頭分担金の半額を自分たちが使う形で独立した組織を持っています。われわれの陣頭分担金はすべて国際ロータリーに取られています。1915年、サンフランシスコ大会で国際ロータリークラブ連合会の新しい定款を採択しました。定款を最初に作ったのが1915年であり、そして地区・ディストリクト、私たちが現状使っている地区の英語名・ディストリクトが確定したのが今から107年前です。その中で19地区が設定され、地区ガバナーという名前も1915年に確定しました。

後ほど、私からお話させていただくSRF、組織の改定という中で2030年には地区という名前がなくなるかもしれませんし、ガバナーという名前もなくなるかもしれないとわれわれは考えています。

「国際ロータリー」はどこにあるのか。シカゴにあります。シカゴに行かれた方ご存じと思いますが、シカゴでハブになっているオヘア空港からシカゴのダウンタウンまでは高速鉄道で40～50分で着くと思います。ミシガン湖の方で、名門のノースウェスタン大学があるのですが、そこにエバンストンという街があります。エバンストンの駅前にエドクォーター国際ロータリーの本部があります。そしてオオクブルクと赤い部分に書いてありますが、これはライオンズの国際本部がオオクブルクにあります。ということは、世界で大きな奉仕団体であるロータリークラブとライオンズクラブは同じシカゴに本部があることを皆さんご理解いただければと思います。

これは歴史的背景もあります。ライオンズクラブの創設者のメルビン・ジョーンズはロータリークラブにいて、それをロータリークラブからライオンズクラブに変えてしまったという歴史があるゆえだと思っています。これは左側の組織図で、国際ロータリーの組織で、左側、ロータリークラブは三角形が逆になっていますけれど、これは皆さんお受けいただいていると思いますRLIのテキストから引っ張ってききましたが、ロータリークラブは3万6,397クラブ、ローターアクトクラブは1万1,077クラブ。そして、「ロータリークラブ」が上にあり、「地区」は地区委員会とガバナーとガバナー補佐がロータリークラブに対して支援をす

る。そして、「地域リーダー」はロータリーコーディネーターや、さまざまな部分でパストガバナーがやっているゾーン別の役職といってもいいでしょうね。

そして、次の下に、「R I 理事」。今のところ 19 名おられます。そういう R I 理事がいて、R I 会長がいるという意味での「国際ロータリークラブ」は、ロータリークラブを支援するための基本的な機能があるはずだというのが、われわれにとって本来の意味だろうと思っています。

下に矢印で書いていますが、現実には上位が勝たず。要は、逆三角形から三角形になっているのだろうと。今、こういう状況になっていることを皆さん知っていただ



ければと思います。今、全世界に地区・ディストリクトは 523 地区あります。そのディストリクトと地区をまとめていくうえで 34 のゾーン

という分類をいま持っています。34 のゾーンの中で 4 年に 1 回ずつ理事を出しますので 17 名の理事と会長と副会長で 19 名の理事で国際ロータリーは構成され、その赤い字で C E O ・ 事務総長と書いてあります。C E O は皆さんご存じだと思いますが、Chief Executive Officer。企業でいうと、昔のカルロス・ゴーンですよ。基本的には会社の経営トップ、あるいは実質的な権限を持っている人の名前の中で、今は基本的に 2019 年の規定審議会で事務総長の呼称を C E O に変更になった。これは私にとっては非リアリティ構造の中で象徴的な事件だったと思います。もちろん、私どもは反対しましたが、それは採択されちゃいました。この国際ロータリーの組織はこういう状況であります。

それから、「今の状況・会員の現況と課題」と書いてあります。これは去年の 7 月 1 日現在、半年前の話です。ロータリークラブ、今は 116 万 2,763 名です。そして、クラブは 3 万 6,614 クラブがあり、女性比率が 24%。そしてローターアクトクラブが 22 万 427 名です。これは赤い字で書いてありますが、1 年間の中で 1 万 7,689 名増えているのです。左側、ロータリーのメンバーは 1 万 2,127 人減っています。そういう意味でローターアクトは世界的に見て増加傾向にある。日本は違いますが。クラブが 1 万 310、女性比率が 52%、そういう現況であります。

今のロータリークラブの会員 116 万人と申し上げましたが、会員減少が 7 年ぐらいい続けているのです。2015 年で 120 万 4,000 人、2016 年で 120 万 3,000 人、2017 年で 120 万 2,000 人。これは微減というか横ばいといってもいいかもしれません。2018 年から急激に減少を見ていて 119 万 5,000 人。

2019 年には 118 万 9,000 人。2020 年に 117 万 5,000 人。そして 2021 年の 1 年には 117 万人。この 6 年～7 年の中で 3 万 4,000 人ほど減少しています。

これは、私どもは問題だと思っているのですが、国際ロータリーの事務局 C E O は「基本的には COVID19 のせいである。われわれの努力はしっかり報われている」という言い方をしています。

地域別にアジア・アメリカ・欧州・中南米、グレートブリテン・R I ・ B I、先ほど申し上げた、オーストラリア・ニュージーランド・オセアニア地区ですが、増えているのがアジアプラス 26%、北米・カナダ・カリブ海地区はマイナス 20%。これは 10 年間の中です。そして赤い字でグレートブリテン、アイルランド、R I、B I がマイナス 30%。それからオセアニア・オーストラリア・ニュージーランド地域がマイナス 25%。この 10 年間で会員が減少していても増えているのがアジア、特にインド・バングラデシュ。特にインド亜大陸の会員増が激しい状況であります。

国別に見ていきます。一番右、傾向ですが、アメリカが最盛期に 44 ～ 45 万人いました。10 年の 3 月で 36 万人のアメリカの会員が今は 28 万人になり、インドの 10 万 7,000 人が今は 15 万 8,000 人なり、たぶん 22 年には 16 万人から 17 万人になると思います。日本が 10 年には 9 万 2,000 人が 8 万 3,000 人になり、韓国・ドイツは増え、いろんな意味で国別によって傾向は違いますが、特にアメリカの減少が激しいです。われわれの日本、私にとってはこの 10 年間においては横ばいだろう、健闘していると思っています。特に 2500 地区は今、2,200 人から 2,300 人の会員を維持しております。特に私ども釧路ロータリークラブは常に 100 人を超えていて本当に検討しているのではないかと考えております。

国際ロータリーは、会員の減少を改善・改革するために様々な施策をとりました。ひとつが柔軟性の導入です。この柔軟性の導入は 20 年前からやっていますが簡単に言います。皆さん、ご存知の方おられると思います。標準ロータリークラブ定款はそれを受理すること、要は受け入れることがクラブにとっての義務になっています。そういう意味では標準ロータリークラブ定款に従わないクラブは自動的に除名されます。そういう中で 2001 年、20 年前の規定審議会で「違反しても除名されない試験的なプログラムのクラブを作りましょう」と採択されました。E クラブができました。E クラブというのはインターネットを通して例会をするクラブであります。

それから C L T ・ D L T は戦略計画。いろんな意味でブランディングや 4 つの試験的プログラムだとか。規定審議会の中での 2016 年の規定審議会はある意味では画期的だったと思います。柔軟性の導入、例外規

程、会員の身分、あるいは例会の出席、あるいは例会のあり方、出席のあり方、についての柔軟性を持つ。要は、「標準ロータリークラブ定款に従わないクラブの細則を作ってよし」とする。そう決まったことが大きなことであると思います。

2019年規定審議会では、いま問題になっているという話題になっているローターアクトクラブのR I加盟が決まり、そして柔軟性の推進が進められました。このオンラインとハイブリットの例会、ニーズに合ったテクノロジーを選ぶ云々と書いてあります。

これは私どもの釧路クラブが、2019年の規定審議会で「オンライン例会・リアルの例会について開催することができる制定案」を通した結果がこういう形になったと皆さまにはご記憶に留めていただければと思います。

いま国際ロータリーはさまざまな新しいクラブを作ろうとしています。例えばクラブの種類、衛星クラブ、パスポートクラブ、法人クラブ、活動分野に基づくクラブ。何かよく訳の分からない話なのですが。

『従来型クラブ』は、われわれのクラブです。伝統的な例会を行っているクラブです。

『パスポートクラブ』は、会員が自分のクラブの例会に出ないで、他のクラブの例会に参加、あるいは奉仕活動に参加することができるクラブ。

『法人クラブ』は、いみじくも1つの会社の中でロータリークラブを作る。具体的にはイギリスのベントレーという高級車メーカーの中で法人クラブができたという案内がありました。

『活動分野に基づくクラブ』は、例えば「エコでやってみよう」、「緑の食事をしましょう」などという目的を持ったクラブ。

『学友』は、もちろん米山や様々な財団での学友のクラブ。

『関心に基づくクラブ』、よく私も分かりませんが、まずそういうものができそうな雰囲気があるという話です。私もよく分かりません。

『国際的クラブ』、今の広尾ロータリークラブが例示という形で国際ロータリーが見ているようです。広尾ロータリークラブは英語でやっております。アメリカ人や海外の方たちが約半数、日本の方が半数という英語クラブをやっているのを国際的なクラブと称しているような感じです。

『D E I』は、先ほど栗林さんとも話をしたのですが、女性、ジェンダー、基本的には女性の魅力と比率を高めることを推進しようと言われています。多様性・公平さ・インクルージョンについて。上がひとつの企画・統一された自転車です。それに乗る人が車いすの人、体の大きい人、普通の体格の人、あるいは子供のような体格・身長が短い人など個人の違いを視野に入れず、全員に平等な自転車を渡すというものとは概念が違う

のが下です。個人の違いを考慮したそれぞれに公平な機会が提供されている。例えば身障者の方にはその自転車を、大きい人には大きな自転車を。そして、小さな人には小さな自転車を提供することが公平であるという概念の中での取り上げながら。

そして、インクルージョンは、たぶん大企業の皆さんはD E Iをよくご存じだと思います。会社で取り組んでいるところもあると思います。読んでみましょうか。「地域社会にはあらゆる種類のリーダーがおり、彼らとつながりを築くことが大切です。リーダーとして活動し、行動人としての資質を有する人たちを探し、ロータリーに参加することの利点について話してみよう。ジェンダー・パリティ、男女平等指数の強調ということ」

これは国際ロータリーのホームページの中で目標を設定しています。会員の性別、いま国際ロータリーは男性が69%、女性が29%。そして左側の下に「2050年、ロータリージェンダー・パリティ達成予定」と。

「2050年には女性比率を50%にしよう」が国際ロータリーの目標の1つになっております。

それから会員の年齢。現状、ロータリーは61歳、ローターアクトは25歳、そしてロータリーリーダー、これは国際ロータリーのリーダーで、シニアリーダーは元会長とかですが96%が60歳以上。地域リーダーはR I理事やT R F・財団管理委員という人たちの構成の中で60歳超の人が76%。国際ロータリー会長以上が73%、国際ロータリーの委員会のメンバーは70%が60歳を超えている。それから左側に書いてありますが地区ガバナーは400のタスクを実行予定、期間は約4年間。「忙しい」という中で地区ガバナーの70%が60歳以上である現実。これをどうやって若返らせるかが責務だというのがひとつであります。

これは1ページに書いてあります。3月号の1ページには同じことが書かれています。参加者の基盤を広げる多様性・公平さ・インクルージョン。来年の会長であるジュニア・ジョーンズが『22年・23年度会長イニシアチブ』ということによって言っていることは、「ロータリーにおけるD E Iについて詳しく学ぶこと。自分のクラブや地域にとってD E Iが重要である理由と、これから原則を取り入れることがクラブの成長と発展に役立つかを理解する。D E Iについて認識を高め理解を深める。クラブ内や地域社会内でD E Iに関する行動を起こす」と。D E Iに関して極めてフォーカスを当てていることを理解いただければと思います。来年の滝越さんはどうするか分かりませんが。次に「S R Fプロジェクト」も実行しようとしています。「Shaping Rotary's Future」、未来形成計画と日本語で訳されています。地区ガバナー制度の廃止、新たなフラットな中間管理組織への創設。2022年4月にハイブリットで開催される規定審議会の中で（上の

写真や規定審議会の風景を貼り付けましたが、規定審議会はシカゴで開催されます) 理事会が提出する制定案がSRFプロジェクトです。

この制定案が3分の2以上の賛成を得て採択された場合には、2022年7月から施行され、28年7月にプロジェクトが終り、2028年規定審議会でSRFプロジェクトを全世界に実行させることが制定案として出ると思います。2030年7月から全世界で実施されるかもしれません。これは決定ではなく、採択されればそうなります。

提出制定案の趣旨ということで、これは立法案集の趣旨から抜粋しました。下の部分を読ませていただきます。

現在のロータリーの組織構造は70年以上前に設けられたもので、当時はコミュニケーションや意欲を高める方法は直接会っての方法に限られた時代でもあった。現在の組織構造は、追加して積み重なってきたボランティアの階層や長年にわたって積み重ねてきた役割をもつ堅調な非アリティ組織になってしまった。三角形ですね。それは国際ロータリーだと私は思うのですけどね。今日のグローバル市場において最も現代的な組織はかなりフラットな組織構造になっており、組織のリーダー層と草の根層の間はより気軽で非常に風通しが良くなる組織構造になっている。ヘテラルキーという言葉、皆さんあとでご興味があればググってみてください。ヘテラルキー、これはフラット組織ということで今は大企業の中で流行っている言葉ですね。

どういう形なのだろうか。左側の図は、ロータリーの友にある日本の地区組織図ですが、2つのゾーン、青い色とオレンジ色のゾーンに日本は分けられています。それで、34の地区に分割されています。右側に書いてあります「地区とガバナー組織の機能不全」、これは国際ロータリーの認識です。地区とガバナー組織の機能不全があるがゆえに衰退を加速している。よくありますよね、「売上げが伸びない、毎年売上げが減少していて減益だ」という会社に「やることは何か。意識革命だ、組織を変えていこう」と考える経営者、中にはいると思います。

私は、国際ロータリーは国際ロータリーの組織そのものを見ないで、基本的なディストリクト・地区組織に問題があるのだと。ガバナーが悪いのだ、と。ガバナー制度が悪かったという前提でSRFをやられているのかなと思います。

私が申し上げているのは、国際ロータリーの中そのものを簡単に言ったらフラットな形にするべきである。事務総長もCEOという形で「経営者のトップだ」となっていること自体に問題があると思っていますので、国際ロータリーも、地区も改革するべきだろうと思っています。

34前後のリージョンに分割して選挙で選出された3年任期のリージョンカウンシルという職位を作り、日本は1つか2つのリージョンになり、リージョンも1500から1600のセクションに分割し、選挙で選出された2年任期のセクションリーダーにする。日本は120人前後ですからこの2500地区は3つぐらいにリージョンは分割されると思います。そうすると1リージョンには20~25ぐらいのクラブを担当するセクションリーダーの制度ができるかもしれません。それから地域リーダー、ロータリーコーディネーター、RRFC (Regional Rotary Foundation Coordinator)、ボランティアカードで奉仕中核専門グループという変な言い方ですけれど、地域リーダーはもともとパストガバナーが当て職でやられていましたが、パストガバナーを選ぶのではなく、RIの本部サイドでボランティアカードとして若い人を指名しながら、能力のある方、経験のある人、を指名していく形にしていきたい。実績・能力中心に選抜する方向性を持った改革をこのSRFでやろうとしています。

そして、パイロット地区はRIBIとゾーン8。この下のマイナス30%、マイナス25%、最も減少している地域の中でRIBIと、オーストラリア・ニュージーランドの地域にパイロット地域を指名しようとしています。施行するのは2030年ですから、私たちこのうち何人いるか分かりませんが、8年先の話ですので忘れて結構だと思いますが、そういう方向で向かっている。

特に私どもが注目しているのはRIBIです。独立した組織なのです。国際ロータリーと別に予算を持ちながら、RIBIにも会長がいます。自主性を持った地域をどう改革していくか。ということは、地域ごとに自主性を持たせていく方向になっていくべきだというのが私どもの考えですので、地域的な自主的な持つた中で、ロータリーを地域に合わせて成長させていく方向性になるかどうかをわれわれは注目しているところであります。

ちょうど時間になりました。こういう形での国際ロータリーの現況にさせていただきます。ご清聴ありがとうございます。

国際ロータリーの現況

- 国際ロータリー
- 会員の現況と課題
- 柔軟性の導入
- DEIと未来形成計画

SRF計画・2029年度導入

国際ロータリーとは

2021年7月1日現在
ROTARY INTERNATIONAL



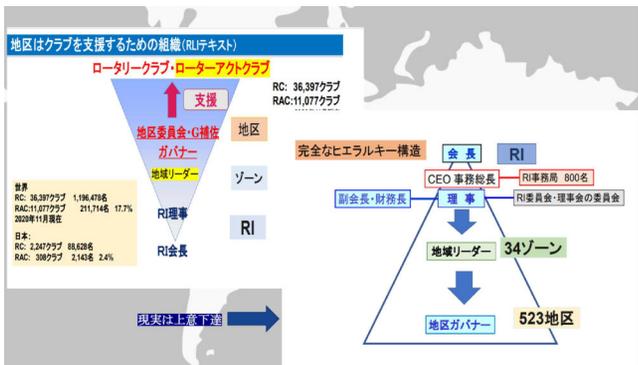
国際ロータリーの誕生 1922

1912年8月、Duluth大会にて、全米ロータリークラブ連合会 “The National Association of Rotary Club” を国際ロータリークラブ連合会 “The International Association of Rotary Clubs” に改称。
 地区 District の前身 Division を設ける。(区、境界)
 (米国に5、カナダに2、英国に1を設立)。
 1914年 イギリスとアイルランドのロータリー地域連合体で BARC (RIBI の前身) の設立
 1915年 サンフランシスコ大会で、国際ロータリークラブ連合会の新しい定款を採択。
 “Division” を地区 “District” と改称、19の地区が設定。
 地区ガバナーの名称確定。地区大会のプランも採択。
 1922年 連合会が RI に改組。RI 定款・細則改正。標準 RC 定款。RIBI。



国際ロータリー (RI)

エバンストン RI headquarter



会員現況と課題

2021年7月1日現在
ROTARY INTERNATIONAL



ロータリー	1,162,763	2020年7月1日から12,127人減
ローターアクト	220,427	2020年7月1日から17,689人増
会員	1,383,190	
クラブ	36,614	2020年7月1日から455クラブ増
女性	24%	
	10,310	2020年7月1日から282減
	52%	

2021年7月1日

会員減少は続く

7年間の会員数の推移 (7月1日現在)

2015年	120万4千
2016年	120万3千
2017年	120万2千
2018年	119万5千
2019年	118万9千
2020年	117万5千
2021年	117万

会員数 120万人

地域	世界に占める会員の割合	2011年からの推移
アジア	34%	+26%
米国、カナダ、カリブ海地域	27%	-20%
欧州、アフリカ、中東	25%	-3%
中南米	8%	-8%
グレートブリテン、アイルランド (RIBI)	3%	-30%
オーストラリア、ニュージーランド、太平洋諸国	3%	-25%

国別会員数推移

国	06年6月	10年03	14年3月	17年1月	19年7月	20年7月	21年7月	傾向
1 アメリカ	383,697	361,551	336,732	324,446	309,260	298,428	283,304	↓
2 インド	91,089	107,454	123,988	142,032	146,771	149,744	158,337	↑
3 日本	101,370	91,976	88,427	89,249	87,873	85,487	83,679	↓
4 韓国	52,003	59,726	59,798	63,244	61,472	60,994	62,411	↔
5 ドイツ	45,094	49,087	52,693	54,856	56,387	56,697	57,044	↑
6 ブラジル	50,925	53,223	55,763	53,955	52,278	52,238	51,076	↔
7 イタリヤ	41,845	42,458	40,119	39,456	39,467	38,977	37,995	↓
8 イギリス	49,106	42,942	41,088	37,772	34,276	32,702	30,563	↓
9 台湾	17,088	19,601	28,503	34,510	32,659	32,390	32,936	↔
10 フランス	33,546	33,442	32,530	31,432	30,095	29,217	28,219	↓
11 オーストラリア	34,422	33,230	30,900	28,828	26,556	25,349	24,683	↓

※米国 1994年 421,823名 35.9%



柔軟性の導入

2021年7月1日現在
ROTARY INTERNATIONAL



- 2001年 規定審議会 試験的プログラム E-club
- 2004年 CLP (2002年 DLP義務的)
- 2007年 RI戦略計画発表 (2004年GOL)
- 2011年 ブランディング戦略 (2017年第2弾)
- 4つの試験的プログラム (衛星・法人・準M・柔軟性)
- 2014年 ロータリー行動規範の改定
- 2016年 規定審議会 柔軟性導入[例外規定] 会員・例会・出席
- 2017年 RI戦略計画 新ビジョン声明 (2007, 2009, 2010, 2017)
- 2018年 RI戦略計画 新優先項目と目標
- 2019年 規定審議会 RACのRI加盟、柔軟性推進



オンラインとハイブリットの例会

- ・ ニーズに合ったテクノロジーを選ぶ
- ・ スキルをもった人から成るチームをつくる
- ・ 研修とサポートを提供する
- ・ 議題を調整する
- ・ 明確な期待事項を定める
- ・ 全員が参加できる選択肢を含める

[ROTARY.ORG/ONLINEMEETINGS](https://rotary.org/onlinemeetings)



クラブを新しい方向へ

クラブは未来に適應する準備ができていますか？
衛星クラブ、パスポートクラブ、法人会員に関する新しいリソースを参考に、**すべての会員**が充実した体験ができる環境をつくりましょう。

[ROTARY.ORG/JA/FLEXIBILITY](https://rotary.org/ja/flexibility)

クラブの種類

衛星クラブ 会員はスポンサークラブと連携して運営されるが、独自のクラブ構成を有することができる	パスポートクラブ 会員は、特定のクラブではなく、地元や世界中にあるクラブの例会に出席する	法人クラブ 会員(またはその大半)は、同じ職場で勤務している	活動分野に基づくクラブ 会員は特定の分野に基づいて活動する
---	--	--	---



DEIについて

2021年7月1日現在
ROTARY INTERNATIONAL



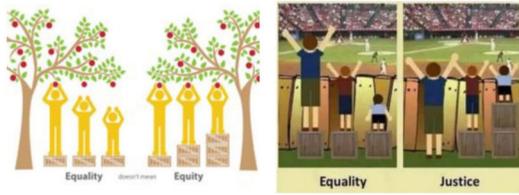
ROTARY.ORG/DEI

多様性 あらゆる背景、文化、経験、 アイデンティティ をもつ人びとを歓迎します	公平さ 一人ひとりが 成功するために必要なリソース 、機会、ネットワーク、サポートを利用できるようにします	インクルージョン 自分が大切にされているとすべての人が感じ、帰属意識 を持てるような文化をつくります
--	--	---

私たちは、高潔さと透明性をもってDEIの進展に取り組み、学習と改善を続けていきます

Equityとは「公正」を指す言葉

Equity(=公平さ)とよく似た言葉にEquality(=平等)があります。両者は似ていますが、意味しているところが違います。



インクルージョン 参加者の基盤を広げる

地域社会にはあらゆる種類のリーダーがおり、彼らとのつながりを築くことが大切です。リーダーとして活動し、行動人としての資質を有する人々を探し、ロータリーに参加することの利点について話してみましょう

ジェンダーパリティ(男女平等指数)の強調



SRFプロジェクト (未来形成計画)

地区・ガバナー制度の廃止、新たなフラットな中間管理組織の創設
2022年4月開催規定審議会、理事会提出制定案
2022年7月～28年7月
2028年規定審議会採択を前提に2030年7月から全世界で実施



21

国際ロータリーの現況

- 国際ロータリー
- 会員の現況と課題
- 柔軟性の導入
- DEIと未来形成計画

SRF計画・2029年度導入



2021-22年度会長メッセージ

ロータリーの過去と未来

ロータリーは、1905年に設立された、世界最大のボランティア組織です。現在は、112の国と地域に、350万人以上のメンバーが所属しています。私たちは、世界をより良くするために、5つの主要な分野で活動しています。

1. 職業生活の向上
2. 国際親善の促進
3. 平和の推進
4. 青少年の育成
5. 貧困の撲滅

ロータリーは、世界中で最も信頼されている組織の一つです。私たちは、世界中のリーダーと協力し、世界をより良くするために活動しています。

ロータリーは、世界中で最も信頼されている組織の一つです。私たちは、世界中のリーダーと協力し、世界をより良くするために活動しています。

提出制定案の趣旨

現在のロータリーの組織構造は70年以上前に設けられたもので、当時は、コミュニケーションや意欲を高める方法は、直接会っての方法に限られた時代でもあった。

現在の組織構造は、追加して積み重なってきたボランティアの階層や長年に亘って積み重ねられてきた役割を持つ**顕著なヒエラルキー組織**になってしまった。

今日のグローバル市場において、最も現代的な組織は、かなり**フラットな組織構造**になっており、組織のリーダー層と草の根の層の間が、**より気軽に非常に風通しがよくなるような組織構造**になっている。

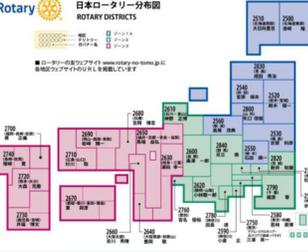
22

地区・ガバナー組織の機能不全

⇒衰退を加速している？

- 34前後のリージョンに分割し選挙で選出された**3年任期のリージョンカウンシル**を決定
(日本は1~2)
- リージョンを1500~1600のセクションに分割し、選挙で選出された**2年任期のセクションリーダー**
(日本は120前後)
- 地域リーダー(RC, RRF, RPIC)はボランティアカードレ(奉仕中核・専門グループ)として

実績・能力中心に選抜
(ロータリー経歴に無関係に)



リージョン	セクション数	地域リーダー数
1	1500	120
2	1500	120
3	1500	120
4	1500	120
5	1500	120
6	1500	120
7	1500	120
8	1500	120
9	1500	120
10	1500	120
11	1500	120
12	1500	120
13	1500	120
14	1500	120
15	1500	120
16	1500	120
17	1500	120
18	1500	120
19	1500	120
20	1500	120
21	1500	120
22	1500	120
23	1500	120
24	1500	120
25	1500	120
26	1500	120
27	1500	120
28	1500	120
29	1500	120
30	1500	120
31	1500	120
32	1500	120
33	1500	120
34	1500	120

パイロット地域はRIBIとゾーン8

地域	割合	変化率
アジア	34%	+26%
米国、カナダ、カリブ海地域	27%	-20%
欧州、アフリカ、中東	25%	-3%
中南米	8%	-8%
グレートブリテン、アイルランド (RIBI)	3%	-30%
オーストラリア、ニュージーランド、太平洋諸国	3%	-25%